

細部にこだわる（パースに映る部分）

細部のディテールを丁寧にすることで表現がよりリアルになります。

1 表札に名前を入れる

- 1-1 3D文字 塀の編集画面でeE-Former起動して作成します。
…立体的で影が落ちます。
字体はパソコンに入っているフォントです。
（商用利用可のフォントをネット探して多少追加できます。）



- 1-2 表札シミュレーターなどで作成した画像をテクスチャ登録して使用します。
…立体的ではありませんが表札メーカーさん独自フォントを表現できます。



[3D文字機能を使った様々な表札] で検索

2 天端仕上げを綺麗に見せる

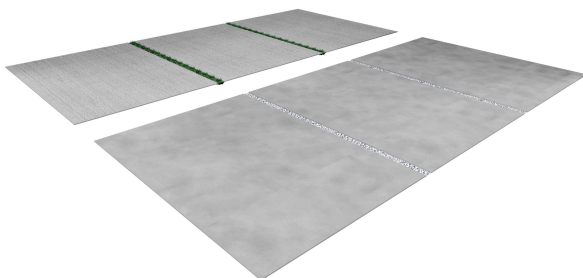
- 2-1 塀の編集画面で笠木を1mmのせて表現します。



[塀の天端仕上げ] で検索

3 凹凸感をつける

- 3-1 素材に厚みをつけて立体感をつけす。



[門柱・門袖デザイン-4] で検索

4 活用シーンに合わせた表現



[テラスや門扉を開ける方法] で検索

